



議会報告

わたなべ豊子 453-5119
二見 ひろ子 452-6584

* * 平成 29 年 9 月 定例議会報告 * *

- くまとりふるさと応援基金条例の一部を改正する条例（全会一致）
ふるさと納税の寄付金を活用し、定住魅力あるまちづくりを推進する。
- 町立小・中学校の校務用パソコン等の購入について（全会一致）
校務用パソコン 72 台等の購入について指名競争入札にて契約。
- 一般会計補正予算（第 2 号） 6,319 万 7 千円を追加。総額 127 億 8,926 万 8 千円（全会一致）
【主な歳出】小学校維持管理事業：町立小学校空調設備設置の為の設計業務費 1,272 万 8 千円
- 福祉医療費助成制度の再構築に伴う関係条例の整備に関する条例（賛成多数）
今まで対象でなかった精神障がい者や難病患者の方も助成が受けられるように対象が拡大。
また、ひとり親家庭医療では対象外だったDV被害者も助成が受けられるように対象が拡大。
重度障がいの方は年齢に関わらず助成の対象となる。今回の改正により、対象外となられる方については、3 年間の経過措置がなされる。
- 平成 28 年度一般・特別会計歳入歳出決算が認定（賛成多数）



議会選出の監査委員が否決！理由を説明する必要があるのでは！

<熊取町平成 28 年度決算報告>

| | | |
|-----------------|--|--------------------------|
| *一般会計 | 歳入：127 億 2,046 万 6,832 円 | 歳出：126 億 6,509 万 4,326 円 |
| *一般・特別会計 | 歳入：236 億 9,191 万 1,513 円 | 歳出：235 億 766 万 8,143 円 |
| *実質収支（一般会計） | 5,179 万 7 千円の黒字 | |
| *実質収支（一般・特別会計） | 1 億 8,066 万 8 千円の黒字 | |
| *町債総額（28 度末現在高） | 151 億 419 万円（前年度より 4 億 7,523 万円減） | |
| *基金総額（28 度末現在高） | 40 億 9,552 万 5 千円（前年度より 2 億 6,040 万 6 千円減） | |



●決算審査特別委員会で、熊取公明党から、施策の成果と取り組みについて質問し、一般会計決算について下記の 8 項目の意見要望を述べました。

- ① 徹底した自主財源の確保。② 普通教室への空調設備の導入、洋式トイレの設備。
- ③ 宿泊や日帰りによる産後ケア体制の構築、産婦健康診査事業、新生児聴覚検査の助成。
- ④ スクールソーシャルワーカーの小中学校全校配置。全ての小学校での放課後学習の充実。国の改正に準じて、準要保護児童生徒の新入学児童生徒学用品費の入学前支給の実施。
- ⑤ がん検診の受診率の向上、胃がんリスク検査補助事業と胃内視鏡検査の早期導入。30 代女性への乳がんセルフチェックシート配布事業の導入。児童へのがん教育。
- ⑥ 手話言語条例の制定による更なる取り組み。精神障がい者の方の地域での交流の支援。
- ⑦ BNCT の早期実用化。⑧ 損害賠償金や遅延損害金の全額納付獲得。



公明党提案の意見書が採択され、関係省庁の各大臣に提出されました！

◆受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書

受動喫煙を防止するには、何よりもたばこの煙が深刻な健康被害を招くことを国民に啓発していくことが重要であることから、国民の健康を最優先に考え、受動喫煙防止対策の取り組みを進めるための罰則付き規制を図る健康増進法の早急な改正を強く求めるもの。

